

6月 教育長 教育行政報告

令和4年

- 5月26日(木) 第1回人事にかかる学校訪問(第5日)
地域リーダーの皆様との意見交換会(甲賀)
- 27日(金) あいの土山マラソン主催、協賛企業訪問
地域リーダーの皆様との意見交換会(土山)
- 28日(土) 退職校長「鹿深会」総会・研修会
地域リーダーの皆様との意見交換会(綾野・貴生川)
- 29日(日) 第1回こぶし会総会・研修会
- 30日(月) 第1回人事にかかる学校訪問(第6日)
- 31日(火) 第1回人事にかかる学校訪問(第7日)
- 6月 1日(水) 甲賀市職員辞令交付式
公益財団法人あいの土山文化体育振興会 理事会
- 2日(木) 部長会議
甲賀市ICT推進本部会議
第1回人事にかかる学校訪問(第8日)
地域リーダーの皆様との意見交換会(柏木・伴谷)
- 3日(金) 地域リーダーの皆様との意見交換会(水口・岩上)
- 5日(日) 第72回全国植樹祭
- 6日(月) 第1回人事にかかる学校訪問(第9日)
- 7日(火) 第3回甲賀市議会定例会(第1日)
第1回人事にかかる学校訪問(第10日)
- 8日(水) あいの土山マラソン協賛企業訪問
- 9日(木) 第1回人事にかかる学校訪問(第11日)
- 11日(土) あいこうか生涯カレッジ開講式
- 12日(日) 「ミニミニ講座10年の歩み」発刊記念の集い
JDリーグ 日本精工対デンソー始球式
- 13日(月) 第1回人事にかかる学校訪問(第12日)
- 14日(火) 部長会議
公益財団法人日本公衆電話会「こども手帳」受領
第1回人事にかかる学校訪問(第13日)
- 15日(水) 第3回校務運営等協議会
第3回甲賀市議会定例会(第2日)

- 第8回甲賀市教育委員会臨時会
第1回甲賀市教育行政評価委員会
- 16日(木) 第3回甲賀市議会定例会(第3日)
- 17日(金) 第3回甲賀市議会定例会(第4日)
- 19日(日) 第73回滋賀大学教育学部同窓会総会(甲賀・湖南大会)
第31回鈴鹿馬子唄全国大会
- 20日(月) 第3回甲賀市議会定例会(第5日)
- 21日(火) 第3回甲賀市議会定例会(第6日)
- 22日(水) 人事評価制度に伴う校長当初面談(第1日)
第7回甲賀市教育委員会委員協議会
- 23日(木) 人事評価制度に伴う校長当初面談(第2日)
- 24日(金) 公益財団法人あいの土山文化体育振興会 評議員会
- 26日(日) びわスポキッズフェスティバル in 甲賀
第12回かふか21子ども未来会議「子ども議員任命式」
- 27日(月) 人事評価制度に伴う校長当初面談(第3日)
- 28日(火) 人事評価制度に伴う校長当初面談(第4日)
甲賀市PTA連絡協議会総会
- 29日(水) 第4回学校経営等協議会
第9回甲賀市教育委員会定例会

◎甲賀市教育研究所の沿革

- 平成16年(2004年)10月 甲賀市教育委員会発足
- 平成17年(2005年)4月 甲賀市教育研究所設置
- 平成17年度 調査研究として「特別支援教育に関する調査研究～個別の支援計画の作成とその有効性の実証～」をテーマとし研究。
- 平成17年8月 教職員研修として全員研修会(学力、人権、特別支援)を開く。特別支援教育相談として巡回教育相談の開設。
- 平成18年度 「特別支援教育に関する調査研究」の2年次研究、新たに「教育相談に関する調査研究」を実施。
- 平成19年度 調査研究は引き続き3年次研究。教職員研修として「こうか学びの研修」「初任者研修」「10年研修」「情報教育研修」「校内研修・研究に係る研修」「校務分掌担当別研修」を新たに教職員研修として実施。「こんにちは！教育研究所です！」の発行。
- 平成20年度 調査研究は前年度に引き続き4年次研究を実施。「保育園・幼稚園初任者研修」「希望研修講座」「甲賀市の歴史と文化(副読本作成の準備)」を実施。教育相談事業は「教育相談・適応指導教室に関する事業」に変更。教育研究奨励事業が発足。
- 平成21年度 「教育課程実施状況調査」として「学力向上のための調査研究～学習意欲を高め、学習習慣を身につける指導・支援の在り方を探る～」を開始。新たに滋賀大学との連携事業を開始。小学校社会科副読本(5冊)を発行。特別支援教育及び教育相談事業については、学校教育課こども教育支援係に移管。
- 平成22年度 調査研究は「教育課程実施状況調査」を実施。読書指導と表現力育成に取り組み、リーフレットを編集。滋賀県内教育研究所協議会の会長及び事務局を受託。
- 平成23年度 「学力向上のための調査研究」として「主体的に学び、豊かな考えをもち、表す子どもの育成～予習を活かす算数・数学科学習指導の工夫～」の研究を始める。教職員研修として若手教員に「授業力向上研修」を実施。
- 平成24年度 調査研究は新たに国語科を加え、「予習を活かす学習指導の工夫」を実施。学校マネジメント研修を実施。小学校6校に「こうかの学び向上事業」として「予習を活かす学習指導の工夫」の研究指定を委嘱。
- 平成25年度 調査研究は前年度と同様。教職員研修として特別支援学級担任研修を実施。中学校1校に「こうかの学び向上事業」として「予習を活かす学習指導の工夫」の研究指定を委嘱。
- 平成26年度 調査研究は前年度と同様。小学校8校に「こうかの学び向上事業」として「予習を活かす学習指導の工夫」の研究指定(2年間)を委嘱。
- 平成27年度 調査研究は前年度と同様。中学校2校に「こうかの学び向上事業」として「予習を活かす学習指導の工夫」の研究指定(2年間)を委嘱。
- 平成28年度 調査研究は前年度と同様。中学校2校に「こうかの学び向上事業」として「予習を活かす学習指導の工夫」の研究指定(2年間)を委嘱。「予習」について6ヶ年のあゆみをまとめる。
- 平成29年度 調査研究は新たにICT教育を加え実施。教職員研修として、教職2年次研修ならびにミドルリーダー研修を開始。
- 平成30年度 調査研究は新たに外国語教育を加え実施。教職員研修として教職3年次研修を開始。
- 令和元年度 調査研究は新たに甲賀流OJT(人材育成)を加え実施。小学校社会科副読本3年補助冊子(1冊)を発行。
- 令和2年度 調査研究は甲賀流OJT(人材育成)の2年次。教職員研修では、新たに新任教務主任研修を実施。小学校社会科副読本4年補助冊子(3冊)を発行。
- 令和3年度 調査研究は甲賀流OJT(人材育成)の3年次に加え、新たに学力向上のための調査研究「児童生徒が学びを実感することができる授業づくり」を実施。ICT活用パンフレットの発行。

令和4年度(2022年度)

甲賀市教育研究所要覧

「新しい時代に対応する甲賀教育の創造」

～甲賀教育を担う人材の育成～

確かな学力



健やかな心身とたくましい体力



甲賀市の学校教育が目指すもの

いきいき学び ぐんぐん伸びる
心やさしい 甲賀の子ども

豊かな人間性や社会性



地域に開かれた学校づくり

甲賀市教育研究所

設置場所 甲賀市役所
滋賀県甲賀市水口町水口 6053 番地
郵便番号 528-8502
電話 0748-69-2246
FAX 0748-69-2294
Eメール koka30101300@city.koka.lg.jp

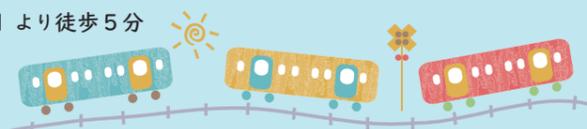
交通アクセス 甲賀市役所 4階 甲賀市教育研究所

公共交通機関をご利用の場合

JR草津線〔貴生川駅〕から近江鉄道に乗り換え〔水口城南駅〕より徒歩5分

車をご利用の場合

新名神高速道路 ●甲南ICより15分 ●信楽ICより15分



「新しい時代に対応する甲賀教育の創造」～甲賀教育を担う人材の育成～

調査研究〔研究実践力〕 研究主題

「つながる校内研究をめざして」～「LSシート」を活用した校内研究の充実～

「児童生徒が学びを実感することができる授業づくり」～「①んと考えひとり学び」と「②かんがえの共有」の工夫～

「地域教材を活用した社会科の授業づくり」～授業づくりの3つの視点を取り入れた授業実践～



教職員研修

〔授業力〕〔教育課程推進力〕〔経営管理力〕

教職員の指導力の充実、資質向上を図るために企画実施する。初任者研修および授業力向上研修を重点研修として実施する。

- 指定研修・初任者研修・中堅教諭等資質向上研修 等
- 全員研修・講演会(特別支援 人権 学力 ICT 等)
- 養成研修・学校マネジメント ・ミドルリーダー
 - ・教職2・3年次 ・授業力向上
 - ・授業研究会 ・特別支援教育
 - ・人権教育 ・就学前教育
 - ・ICT研修
- 希望研修・教科教育 ・特別支援教育
 - ・ICT教育 ・実務 等

教育に関する相談および指導

〔研究指導力〕〔校内研究推進力〕

- 教育研究奨励事業
教職員の資質を向上させるため、意欲的かつ創意あふれる学習指導方法の改善や学校、学年、学級の経営実務にかかる研究を奨励する。
- 各校マネジメントの相談・支援
学校の訪問を通して、各校の教育実践上の問題について、円滑な学校経営および指導方法等の相談・支援を行う。

庶務

〔企画発信力〕〔企画調整力〕

- 教育研究・実践にかかる企画
 - ・教育研究所要覧の作成 ・研究紀要の作成
 - ・社会科副読本の作成
- 教育研究情報「教育研究所だより」の発信、提供
- 関係機関との連携
 - ・各教育研究所 ・滋賀大学 ・教育研究会 等

教師力の育成 教職員の人間性・専門性・指導力を高める

横のつながりと縦のつながりを強める研修

人材育成力アップ!

自分の役割を意識しながら、共に学び続ける

授業力・指導力アップ!

共に学ぶ仲間との関係づくり

授業づくりに学級づくり
いろいろな悩みを同世代で共有

まずは体験!

学校マネジメント研修
新任校長・新任教頭(1回)
新任教務主任(1回)
新 校内研究主任(1回)



ミドルリーダー研修
(市2・3年次の授業づくりを共に)

中堅教諭等資質向上研修(1回)

授業力向上研修(2回)
32歳以下研修
(教職4年次・5年次含む)

夏: 講座の選択研修

【秋の授業研究会】

3年次研修(2回)

【夏の研修】
講話・演習・グループ協議

【秋の授業研究会】

2年次研修(2回)

【夏の研修】
講話・演習・グループ協議

【秋の授業研究会】

初任者研修(4回)

【地域産業】【校種間交流】【グループ協議】



甲賀市

滋賀県

初任者研修
(市町研修4日)

教職2年次研修

教職3年次研修

教職6年次研修
(G-OJT研修)

中堅教諭等資質向上研修
(市町研修1日)

管理職研修

特別支援学級
新担任研修

通級指導教室
新担当研修

各教科の指導力
向上研修

ミドルリーダー研修 等

議案第 5 4 号

甲賀市少年補導委員の委嘱について

上記の議案を提出する。

令和 4 年 6 月 2 9 日

甲賀市教育委員会教育長 西 村 文 一

甲賀市少年補導委員の委嘱について

甲賀市少年補導委員に別紙の者を委嘱することにつき、甲賀市少年センター条例施行規則（平成17年甲賀市教育委員会規則16号）第7条2項の規定に基づき、教育委員会の議決を求める。

甲賀市少年補導委員

(任期：令和4年7月1日から令和6年3月31日まで)

	氏名	委員の構成	備考
1	中西 一詞	甲賀警察署少年補導員会会 則第4条に基づき地域から 推薦された者	信楽地域

議案第55号

甲賀市指定無形文化財信楽焼保持者認定検討委員会設置要綱の制定について
上記の議案を提出する。

令和4年6月29日

甲賀市教育委員会教育長 西 村 文 一

甲賀市指定無形文化財信楽焼保持者認定検討委員会設置要綱

(設置)

第1条 甲賀市指定無形文化財信楽焼保持者を認定するため、甲賀市文化財保護条例施行規則（平成16年甲賀市教育委員会規則第50号）第23条に規定する甲賀市文化財保護審議会の部会として甲賀市指定無形文化財信楽焼保持者認定検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、甲賀市指定無形文化財信楽焼保持者の認定に関わる事項について検討を行うものとする。

(組織)

第3条 委員会は、委員10人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから甲賀市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が委嘱する。

(1) 文化財に関する学識経験又は専門的知識を有する者

(2) その他教育委員会が必要と認める者

3 委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。

4 委員長は、会務を統括し、委員会を代表する。

5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(任期)

第4条 委員の任期は、2年以内とする。ただし、再任を妨げない。

2 委員に欠員が生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第5条 委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、会議の議長となる。

2 会議は、委員の過半数の出席がなければ開くことができない。

3 委員長は必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め、意見等を聴くことができる。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、教育委員会事務局歴史文化財課において処理する。

(その他)

第7条 この告示に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が会議に諮って定める。

付 則

(施行期日)

1 この告示は、令和4年7月1日から施行する。

(経過措置)

2 この告示の施行後、最初に行われる委員会は、第5条第1項の規定にかかわらず教育委員会教育長が招集する。

議案第 56 号

甲賀市指定無形文化財信楽焼保持者認定検討委員会委員の委嘱について
上記の議案を提出する。

令和 4 年 6 月 29 日

甲賀市教育委員会教育長 西 村 文 一

議案第56号別紙

甲賀市指定無形文化財信楽焼保持者認定検討委員会委員（委嘱者）

（任期：令和4年7月1日から令和6年6月30日まで）

	氏名	委員の構成	備考
1	伊藤 嘉章	学識経験を有する者	愛知県陶磁美術館総長 町田市立博物館館長 専門分野 陶磁史・考古学
2	岡 佳子	学識経験を有する者	甲賀市文化財保護審議会委員 大手前大学史学研究所客員研究員 専門分野 文化史・陶磁史
3	神崎 継春	専門的知識を有する者	甲賀市指定無形文化財信楽焼保持者 信楽陶芸作家協会会長 地元委員
4	洲鎌 佐智子	学識経験を有する者	滋賀県文化財保護審議会委員 京都府京都文化博物館学芸課長 専門分野 歴史学・美術工芸史
5	三浦 弘子	学識経験を有する者	滋賀県立陶芸の森学芸課長心得 専門分野 陶磁史